

---

FNIRSI

**FPM-02**

**カラー画面照度計  
日本語取扱説明書（参考訳）**

ご使用前に安全上の注意を必ずお読みください。

翻訳・編集：泰宕商事株式会社

参考訳 v1 / 2026-10-12

参照原本：FPM-02中国語取扱説明書 V1.3、本文1～12ページ。表紙は英語併記ですが、本文は中国語です。

## 本書について

本書はメーカー原本をもとに、操作・仕様・安全上の注意を日本語で翻訳・整理した参考訳です。メーカー公式の日本語版ではありません。画面の文言、仕様、付属品が異なる場合は、実機の型番・ハードウェア版と対応するメーカー原本を確認してください。

メーカー原本の操作・仕様・安全注意を日本語で再構成した参考訳です。

### 構成

1. 安全上の注意
2. 概要・表示・キー
3. 測定・倍率・警報履歴
4. 一般設定
5. システム設定
6. 仕様・測定条件
7. ファームウェア更新
8. 故障対処・清掃・電池・保管

## 1. 安全上の注意

- ・使用前に本書と対応するメーカー原本を読み、保管してください。高温、裸火、腐食性ガス、多湿・粉じんの多い環境を避けてください。
- ・ヒーター、水、薬品・溶剤、強い磁気を発する機器から離します。漏出は機器損傷・火災、強磁界は干渉の原因となります。
- ・通風口を塞がず、過熱を避けます。空調・換気設備による結露・短絡に注意してください。
- ・廃電池・廃機器は家庭ごみに混ぜず、地域の規則に従って処分してください。

### 測定の位置づけ

測定値と設定しきい値の比較がアラームです。特定の照明環境への適合認証や健康・安全の保証とは確認していません。  
編集上の補足です。

## 2. 概要・表示・キー

FPM-02は照度と環境温度・湿度を表示する機器です。画面には日時、HOLD、振動、警報、電池、照度、単位・倍率、温度、しきい値に対する状態、湿度が表示されます。未測定は準備、しきい値未満は正常、超過は低／高アラームです。

| キー       | 操作                     |
|----------|------------------------|
| 電源       | 長押しで起動／終了、短押しでHOLD。    |
| 右        | 長押しで設定へ。               |
| 左右       | 短押しで曲線切替。曲線は0.5秒ごとに更新。 |
| 上        | 長押しで自動倍率調整オン／オフ。       |
| 下        | 自動倍率がオフのとき短押しで手動倍率調整。  |
| OK・戻る・方向 | 選択・決定・戻る。              |

### 3. 測定・倍率・警報履歴

電源を長押しし、システム読み込みを待ちます。測定部を対象位置へ置き、光源へ向けて表示を読みます。原本は光源へ向けると良好な測定結果を得やすいと説明しています。測定面の角度・倍率・単位を確認してください。最後の文は編集上の補足です。

上キー長押しで自動倍率をオン／オフします。自動倍率をオフにすると、下キーの短押しで手動倍率を変更できます。電源短押しでHOLD、左右短押しで曲線へ切り替えます。原本にHOLD解除のキー詳細はないため画面を確認してください。

警報記録は、しきい値を超えた日時・種類を最大30件保存し、警報レベルが上がったときに記録します。30件を超えると全件消去して記録し直すとの原本記載です。上下で閲覧します。必要な記録を事前に控えてください。

## 4. 一般設定

メイン画面で右キーを長押ししてメニューへ入り、General Settings（通用設定）を選び、OKで入ります。各項目を選択してOKで編集します。

| 項目        | 操作                                     |
|-----------|----------------------------------------|
| Alarm     | 左右で表示灯・振動・ブザーをON/OFF。ブザー設定は警報音を対象とします。 |
| Threshold | 上下で低／高アラームを選んでOK、各桁を上下短押し／長押しで編集。      |
| Language  | 左右で中国語／英語。日本語画面対応は原本に記載なし。             |
| Unit      | 上下で単位を変更し、OKなしで戻るキーから終了。               |
| Style     | 左右で暗色／明色を選択。                           |

## 5. システム設定

右キーを長押ししてメニューへ入りSystem Settings（システム設定）を選び、OKで入ります。

| 項目            | 操作                                                                      |
|---------------|-------------------------------------------------------------------------|
| Date/Time     | 対象の日時を選んでOK、上下短押し／長押しで数値を調整し、戻るキーで保存。                                   |
| Sleep         | 左右でON/OFF、スリープ輝度、待機開始と自動終了値を設定。スリープで輝度・消費電力を下げ、動きを検出すると解除。原本に全時間値の一覧なし。 |
| Brightness    | 左右短押し／長押しで調整し、戻るキーで保存。                                                  |
| Volume        | 左右で音量・ON/OFF。全体音設定は警報音に影響しません。警報音は一般設定で管理。                              |
| Factory Reset | 左右で初期化を選択してOKで確定。カスタム設定が消去されます。                                         |

## 6. 仕様・測定条件

| 項目        | 原本の値                         |
|-----------|------------------------------|
| 画面        | 2.0インチカラー                    |
| 照度レンジ     | 1000／9999／99990lux           |
| FCレンジ     | 100／1000／10000FC（フートキャンドル）   |
| 精度：白熱灯条件  | ±（3%+5lux）、2854Kの一般白熱灯で校正    |
| 精度：他の可視光源 | ±（6%+5lux）                   |
| 余弦角度偏差    | 30°：±2%、60°：±6%、80°：±25%     |
| センサー      | シリコン光電池とフィルター                |
| 使用環境      | -10～50℃、80%RH以下、屋内、標高2000m未満 |
| 保管環境      | -10～50℃、70%RH以下、電池取り外しとの原本記載 |
| 寸法・重量     | 約63×28×182mm、約205g           |

分解能表の不明瞭な記述  
原本の行は「LUX:<1000:0.1LUX;FC:10:0.1FC:1000」と記載されています。luxは1000未満で0.1luxと読み取れますが、FC側および高レンジの対応が明確ではありません。原文を保持し、未確認の分解能一覧を追加しません。

百分率の詳細な精度条件や温湿度表示の範囲・精度は原本に明記されていません。表示分解能を測定精度と扱わないでください。保管時の内蔵電池取扱いは、自己判断で分解せずメーカーへ確認してください。

## 7. ファームウェア更新

電源を切った状態で右キーと電源キーを同時に押してBootloaderへ入ります。USB Type-CのデータケーブルでPCへ接続し、PCに表示されたUSBドライブへメーカー配布のFPM-02用ファームウェアをコピーします。Bootloaderで1分間操作しない場合は既存のファームウェアを自動実行します。

対応ファイルを確認

実機の型番・ハードウェア版に合うファイルだけを使い、転送・書込み中の電源断や接続解除を避けてください。参照原本に対応OSやドライブ名は明記されていません。編集上の確認事項です。

## 8. 故障対処・清掃・電池・保管

| 症状                | 原本の対処                                               |
|-------------------|-----------------------------------------------------|
| 起動しない：電池切れ、電池接続不良 | 充電と残量を確認。原本は電池の再取付・交換も案内しますが、内蔵電池の作業はメーカーへ相談してください。 |

|                          |                                 |
|--------------------------|---------------------------------|
| 画面表示なし：バックライト、画面故障、ソフト異常 | 輝度設定を見直し、再起動。改善しなければ修理・画面交換を相談。 |
|--------------------------|---------------------------------|

使用環境に応じて月1回を目安に柔らかい布で清掃します。アルコール、強酸・強アルカリ等の化学洗剤を避け、センサーとボタン周囲のほこりを取り、端子へ液体・粉じん・異物を入れないでください。

内蔵電池の状態を定期確認し、完全放電・長期放置を避けて定期充電します。メーカー対応充電器と適切な電圧条件を守り、過充電・過放電を避けます。充電できない・すぐ減る等の劣化は交換を相談してください。原本に電池容量・充電定格の数値がないため、本書で他製品の数値を追加しません。

乾燥・換気のある場所へ保管し、高温・多湿・急な温度変化・直射日光・落下を避けます。保護ケース等で持運びます。対応するメーカー更新と手順を使い、初期化でカスタム設定が消える点を確認してください。

メーカー原本は販売日から1年の保証を記載しています。通常使用での材料・製造欠陥の修理、保証カード、取付・付属品条件違反、不適切な使用・保管、無断分解・修理、期限超過等の有償条件は原本メーカーの規定です。泰宕商事の条件として転記せず購入先の案内を確認してください。

## 参照資料とお問い合わせ

参照原本：FPM-02中国語取扱説明書 V1.3、本文1～12ページ。表紙は英語併記ですが、本文は中国語です。

原本の製造元：Shenzhen FNIRSI Technology Co., Ltd.

メーカー資料：<https://taigo-shoji.co.jp/manuals/fnirsi/fpm-02-multi-acb0cb70263b.pdf>

製品・相談窓口：taigo-shoji.co.jp

お問い合わせ：support@taigo-shoji.co.jp

保証・初期不良対応は購入先の案内をご確認ください。原本にあるメーカー独自の保証延長、販売条件、広告表現は、泰宕商事の保証条件として転記していません。

### 原本との対応

| 原本の章・ページ    | 本書での扱い                      |
|-------------|-----------------------------|
| 中国語1ページ     | 使用前・環境・廃棄の注意。               |
| 2～5ページ      | キー図を目視照合、表示、全設定、警報履歴。       |
| 6ページ        | 全仕様、精度条件、余弦特性。分解能行の不明瞭さを保持。 |
| 7～9ページ      | 設定操作、測定、更新、起動不良。            |
| 10～12ページ・巻末 | 表示不良、清掃・保管、メーカー情報、保証章の位置づけ。 |